

職員団体との交渉の議事要旨

(開催日時)

令和4年3月29日(火) 16:02~17:00(58分間)

(開催場所)

室蘭開発建設部1階大会議室

(出席者)

当局側(室蘭開発建設部)

篠宮 章浩(室蘭開発建設部長)、相馬 教宏(室蘭開発建設部次長)、木曾 文宏(総務課長)、福島 志乃(総務課長補佐)

職員団体側(全北海道開発局労働組合室蘭支部)

島 一雄(執行委員長)、河江 亮一(副委員長)、猪狩 光恵(書記長)、中野 久嗣(執行委員)、瀧口 浩敏(執行委員)

(議題)

- 1 当部においてハラスメントが行われない職場環境の整備について
- 2 当部職員の健康安全管理について
- 3 当部における育児休業等を取得しやすい職場環境の整備について
- 4 当部本部庁舎における職場環境の改善について

(要求書に対する回答)

要求書のうち、取り決めた交渉議題について回答(別紙のとおり)

(発言概要)

【議題1: 当部においてハラスメントが行われない職場環境の整備について】

(職員団体) ハラスメント対策の取組について、今年度はどのような取組をするのか。

(当局) ハラスメントの防止は、職員の心の健康、良好な職場環境づくりを進めていく上で非常に重要であると考えており、職員一人一人がハラスメントに対する認識を深め、自らハラスメントを起こすことのないよう、コンプライアンス通信へのハラスメント関連記事の掲載や、コンプライアンス講習、ハラスメント防止週間における映像視聴等により周知・徹底を行いながら、管理者に対しては目配り気配りをしっかりと行い、働きやすい職場環境づくりに努めるよう指導していく。また、苦情相談窓口の体制も、今年度4名だった相談員を、来年度は男女3名ずつの6名体制とし、相談しやすい環境を作っていく。

【議題2: 当部職員の健康安全管理について】

(職員団体) 新型コロナウイルス感染症対策について、どのような取組を行っていくのか。

(当 局) 新型コロナウイルス対策については、手指の消毒、マスクの着用、3密の回避、執務室の消毒作業など、引き続き基本的な感染対策を実施していきたい。

【議題3：当部における育児休業等を取得しやすい職場環境の整備について】

(職員団体) 育児及び介護に係る制度が整いつつあり、イントラでの周知も充実してきていると思うが、本人を支える相談・支援体制等の環境づくりを進めてほしい。

(当 局) 管理者として職員又はその配偶者の出産予定等を把握した場合には、両立支援制度の情報提供を行うことで、制度の周知や利用促進を図るとともに、業務分担の見直し等により両立支援制度を活用しやすい職場環境作りに努めるよう、引き続き管理者を指導していきたい。

※文責は室蘭開発建設部当局（今後修正があり得る）